

大東大須賀区域幼稚園保育園の 再編に関する検討状況をお知らせ します。 第3号

どこまで
進んで
いるの？

どんなことが
検討されてるの？



茶のみやきんじろう

©掛川市

平成 29 年 1 月版

大東大須賀区域の今後の園整備について、具体的な検討が進んでいますので、現在の検討状況を皆さまにお知らせします。

大東大須賀区域認定こども園化 推進委員会

この委員会は、大東大須賀区域にある幼稚園保育園の今後の整備（認定こども園整備）を検討するため、平成 27 年 11 月に設置され、平成 28 年 8 月に提言書を市長へ提出しました。

現在、この提言書を基に、スケジュールや整備場所などが検討されています。これまでの議論の状況や提言書の詳細は、掛川市ホームページを参照してください。

市のホームページに
詳しいことが載って
るんだね。

大東大須賀区域認定こども園化

検索



大東大須賀区域認定こども園化 市民ワークショップ

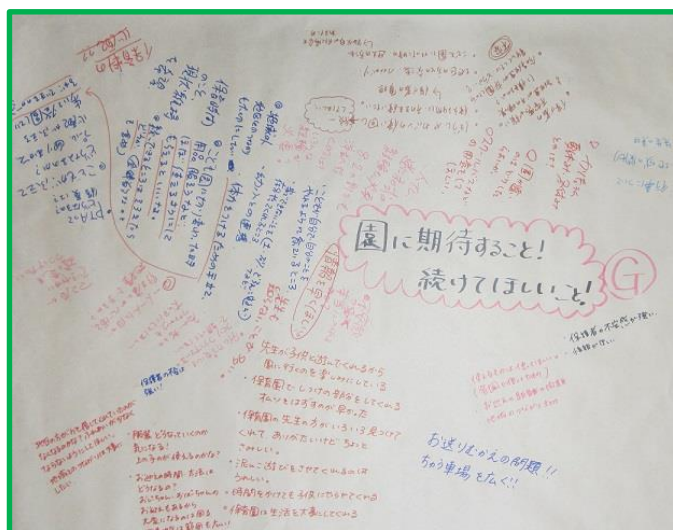


今後の園整備に関しては、保護者や地域の皆さまと連携していくことが重要です。
市では、平成28年12月18日（日）に市民ワークショップを開催し、幼稚園保育園の保護者の方、地域の皆さま、園の先生方が一緒になって、園整備に向けての期待や疑問について話し合いました。

大東会場は 55 人が参加していただきました。



10班に分かれて、真剣に話し合い、たくさんの想いを書き残してくださいました。



2 施設整備への意見や要望

園庭や駐車場は広い方がいい。

トイレは和式も少しは残してほしい

大東会場の主な意見

1 園の規模が大きくなることへの疑問等

きめ細やかな保育は続けられるか？

送迎はどうなる？

服装や持ち物はどうなる？

P T A活動や保護者同士のつきあいは？

行事はどうなる？

先生の負担は増える？

3 期待すること、続けてほしいこと

小学校に行く前に友達が増える。

地域との交流

園内の異年齢との交流

良い行事（しめ縄作り、泥んこ遊び、もちつき）

大須賀会場は 26 人が参加していただきました。



大須賀会場は5班に分かれて話し合いです。



子どもたちもたくさん参加



大須賀会場の主な意見

1 園の規模が大きくなることへの疑問等

行事はどうなる？

2 施設整備への意見や要望

園庭や駐車場は広い方がいい。

遊具や木登りできる木はたくさんほしい。

安全安心な場所への移転

トイレは和式も少しは残してほしい

3 期待すること、続けてほしいこと

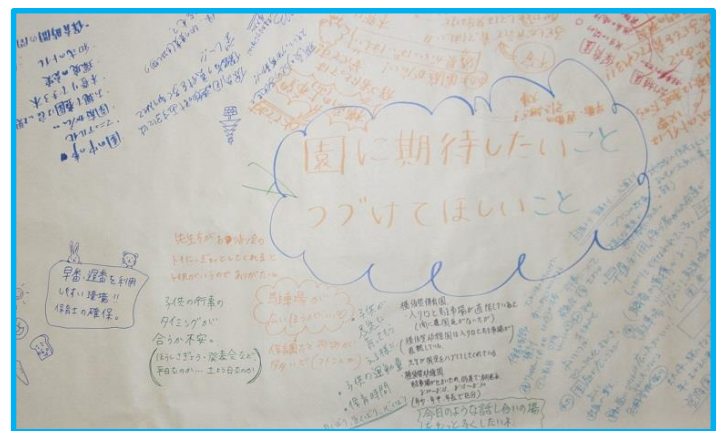
地域との交流

先生と子どものスキンシップ

良い行事（季節の行事、もちつき）

自然とのふれ合い。園外保育

徒歩での集団登園



ワークショップでいただいた意見や疑問には順次回答していきます。

振り返りシート

最後にワークショップに参加しての感想や気がついたことなどを書いていただきました。クリスマス直前に開催したので、皆さまの意見をツリーの台紙に貼って完成させました。

主な意見

- ・他の人の意見をたくさん聞いて良かった。
- ・疑問や不安が多いことがわかった。
- ・情報はなるべく早くほしい。
- ・子どものことを第一に考えた環境整備をしてほしい。
- ・地域との連携をさらに密にしていきたい。



大東大須賀区域認定こども園

建園の精神

チェック

建園の精神とは・・・

質が高く、地域に合った教育保育を提供していくためには、皆が同じ目標に向かっていくことが大切です。そのために、幼稚園・保育園職員や大東福祉会、大須賀苑、市などが一緒になり、今後整備していく5つの園の共通理念として、「大東大須賀区域認定こども園建園の精神」を検討し、決めました。

今後、この「建園の精神」に基づき、各園の園目標などが定められていきます。

えがおいっぱい！ 何かを発見する園

子どもは「地域の宝」であり、未来をつくる存在です。

園や地域の温かなまなざしの中で、大勢の仲間と元気に遊び、共に学び、助け合いながら生活することで、心も体も豊かな、たくましい子どもを育てます。

- 豊かな自然の中で、遊び心いっぱいの園にします。
- 子ども一人一人が主役になる園にします。
- 家庭や地域とつながり、開かれた園にします。

豊かな自然の中で、遊び心いっぱいの園にします。

遊び心いっぱいの環境や園の周りの豊かな自然には、たくさんの感動や発見があり、子どもたちの体験を豊かにします。思い切り体を動かし、心も体も元気になります。

子どもたちはみんな、素晴らしい可能性を秘めています。主体的に取り組む遊びや運動、生活は一人一人の自立を促し、やってみようとする意欲や考える力を引き出します。

様々な人との出会いの中で、かかわる力や思いやりの心を身につけていきます。

4つの育ち「自立心」「意欲」「人とかかわる力」「思いやり」は、『学びに向かう力』となります。そして、報徳の心(至誠・勤労・分度・推譲)にもつながり、生きる力の基礎となります。 ※

子ども一人一人が主役になる園にします。

親や家族と手をたずさえ、スキンシップを大切にした温かなかかわりの中で、一人一人の愛着形成を基盤とした情緒の安定や養護に努めます。

園や家庭で、愛情いっぱいに育った子どもは、自分だけでなくまわりの人や友達も大切にできるようになります。自己肯定感と自信は、これからの成長の基礎になります。

家庭や地域とつながり、開かれた園にします。

掛川市では、中学校区学園化構想の取り組みとして、地域に根ざした教育活動を推進しています。学園内の地域の人や環境、文化を生かした教育活動や多世代交流を通して、様々なことを体験します。本物に触れる出会いは、子どもたちに多くの感動を与えます。

そして、子育て応援隊をつくり、地域協働で子育てを支えます。

皆さまからのご意見を基に、市では地域の理解を得ながら、認定こども園化を推進していきます。

※報徳の心(理念)の生きた園

「至誠」まごころあふれる心豊かな子

「勤労」目標に向かい、あきらめず意欲的に取り組む子

「分度・推譲」ゆずる心をもって友達となかよく遊ぶ子

掛川市役所こども政策課 TEL : 0537-21-1211 FAX : 0537-21-1163

e-mail : kodomoseisaku@city.kakegawa.shizuoka.jp

